

令和7年度シン信州ブランド戦略推進業務 仕様書

本仕様書は、長野県知事 阿部 守一(以下「発注者」という。)が行う、信州ブランド戦略に係る海外ロゴ制作等業務(以下「本業務」という。)を発注するにあたり、その仕様等に関し必要な事項を定めるものである。

1 業務の名称

令和7年度シン信州ブランド戦略推進業務

2 目的

信州ブランド戦略の新たな推進方針に基づき、信州ブランドの価値や意義について、まず県組織内、さらに県内企業をはじめとするさまざまな主体と理解を共有し、信州の魅力に関する情報発信等において統一感ある取り組みを行うことでその効果を高め、地域や産業の維持、活性化、発展へのつなげ、ゆたかな社会の実現を目指す。

3 履行期間

契約日から令和8年3月24日(火)まで

4 事業概要

- (1) 信州ブランド Web サイト、企業等との連携による県外の女性・若者に向けた情報発信
- (2) 海外ロゴの制作
- (3) 海外向け VI デザインマニュアルの制作等
- (4) 国内向け VI マニュアルの改訂
- (5) 信州ブランドの価値向上の機運醸成を目的としたシンポジウムの開催
- (6) 信州ブランドを発信するためのグッズ制作

5 発注業務内容

- (1) 信州ブランド Web サイト、企業等との連携による県外の女性・若者に向けた情報発信
 - ① 基本要件
 - ・ 昨年度に制作したティザーサイトの内容を盛り込み、長野県のグローバルブランドサイト「Stories of NAGANO」(<https://www.nagano-brand.net/>)のスタイルやコンテンツを引き継ぐ形で、新しい完全版・信州ブランドサイトとして制作すること
 - ・ 「Stories of NAGANO」のドメインに置き換えるか、新規ドメインを取得して設置するか of のいずれかの方法を、SEO やシステム上の課題も踏まえ県との協議の上で決定すること
 - ・ 「Stories of NAGANO」に掲載のコンテンツは基本的にすべて移管し、新サイトにおいて適切なカテゴリ分類や配置を考え直すこと
 - ② 構成・デザイン・機能案
 - ・ 信州ブランドの世界観を、信州らしさを表現した写真や動画を使用するなどしてビジュアルで表現し、信州ブランドに親しみを感じてもらえるデザインとすること
 - ・ コンセプトブック(ティザーサイト)の掲載内容を抜粋するほか、信州ブランドを体現する企業や個人の紹介をインタビュー記事の形で展開するなど、コンテンツを充実させること
 - ・ 記事コンテンツを作成できる CMS 機能を有し、複数のカテゴリを設けて更新できる仕様とすること
 - ・ スマートフォンからのアクセスを優先したレスポンス対応のサイトとすること
 - ・ 信州ブランドのVIマニュアルにおける重要な部分を抜粋して掲載するとともに、VI マニュアルの完全版をPDFでダウンロードできるようにすること

- ・ その他、ブランド価値を伝えるために有効と思われるコンテンツについては、県との協議・合意の上で加えること
- ・ 多言語対応機能(英語・フランス語は必須)を実装すること。原則自動翻訳による対応としつつ、信州ブランドのタグラインやコアバリューなど、ブランドの根幹に関わるコンテンツについては、県と協議の上、手動翻訳を行うこと。あわせて、今後の対象言語の追加や翻訳方式の変更など、将来的な拡張にも対応できる設計とすること。【R7.8.4 追加】

③ その他条件

- ・ 現在、信州ブランド戦略の主たる紹介ページとなっている「しあわせ信州とは」(<https://blog.nagano-ken.jp/about>)や、今年度から新たに運用する「長野県コンテンツライブラリー」(<https://shelf.amana.jp/pref-nagano/Logon.do>)と必要に応じて連携すること
- ・ 新設の WEB ページ案内へと内容変更するにあたってのページ素材(HTML、テキスト、バナー画像)を作成すること
- ・ 新設の WEB ページのスタイルを使った、長野県職員の名刺裏面に使用できる、名刺サイズの画像データを作成すること

「Stories of NAGANO」の概要

ドメイン <https://www.nagano-brand.net/>
 サーバー XSERVER の X10 プランを使用
 ドメイン管理 XSERVER で管理

「しあわせ信州ホームページ」の概要

ドメイン <http://blog.nagano-ken.jp/>
 サーバー XSERVER の X10 プランを使用
 ドメイン管理 XSERVER で管理

(2) 海外ロゴの制作

- ① 以下のパターン(計 4 種類)についてカラー版とモノクロ版(白抜きで使用するパターンも含む)それぞれ作成すること。

【パターン】

	
・信州ハートの下に「NAGANO」の文字、その下にキャッチフレーズ「The Green Heart of Japan」	・信州ハートの右側に「NAGANO」、その下にキャッチフレーズ「The Green Heart of Japan」

・キャッチフレーズ有りのもの・無しのもの、それぞれ制作すること。	・キャッチフレーズ有りのもの・無しのもの、それぞれ制作すること。
----------------------------------	----------------------------------

- ② 「NAGANO」及び「The Green Heart of Japan」のフォントについては、Gill Sans Regular とすること。
- ③ 「NAGANO」のフォントについては、イメージのとおり信州ハートに使用されている色を元にグラデーションとすること。
- ④ 「The Green Heart of Japan」フォントのカラーについては、濃いグレーとし、バランスについても十分考慮すること。
- ⑤ 信州ハートと「NAGANO」フォントのバランスは、キャッチフレーズありの際と無しの際、それぞれにおいて適切なものとなるよう考慮すること。
- ⑥ ロゴデザインについては、受託事業者が制作したデザイン案を元にバランスや文字の太さ等について要打ち合わせ(校正は最大 5 回を想定)。

(3) 海外向け VI デザインマニュアルの制作等

- ① 県組織及びロゴ使用希望者向けのものとする
- ② 発注者において所有する「信州ブランド VI デザインマニュアル(以下「現行マニュアル」とする)」を参考とした形式での制作とする。
- ③ 追加するページ数は、8 ページ程度とし、記載する内容は次のとおりとする。各ページのデザイン・使用フォント・リード文や配置については、現行マニュアルを参考とすること。

ページ	内容・補足	現行マニュアル 参考ページ	補足・留意事項
1	表紙	1	※バージョン情報は必要とするが、Internal.Public の分けは不要
2	ロゴバリエーション/レイアウトパターン【全体像】	4・5・25(白抜きの部分)	・カラー版及びモノクロ版(白抜き含む)両方について記載 ・キャッチフレーズ有り・無しのものについて記載 ・使用上の留意事項について記載(3 文程度。文面は要協議)
3	レイアウトパターン【キャッチフレーズ無し】	6(A-1)・7(A-3)	・カラー版のみの記載 ・最小使用サイズについても記載(印刷時のみでなく、Web 使用の際を想定し、〇〇px 等と記載)
4	カラーパレット	長野市の都市ブランドデザインのガイドライン P06	(左記ガイドライン URL) https://www.city.nagano.nagano.jp/documents/15319/gaidorain2.pdf
5	レイアウトパターン【キャッチフレーズ有り】	9(A-1-T)・10(A-3-T)	・カラー版について記載 ・最小使用サイズについても記載(印刷時のみでなく、Web 使用の際を想定し、〇〇px 等と記載)
6	レイアウトパターン 余白(白マド)・背景色について	8・12	・カラー版のみ記載 ・キャッチフレーズ有り・無しのものについて記載

			・丸枠・四角枠両方記載 ・白以外の背景色についても記載
--	--	--	--------------------------------

- ④ マニュアル作成にあたっては、受託事業者が制作した案を元に最大 4 回の校正を想定。
- ⑤ 作成した海外ロゴを使用した、横向きの名刺デザインフォーマットについても作成すること。作成にあたっては、(1)で作成する4種類のロゴをそれぞれ使用する形で、計4種類作成すること。いずれもカラー版とすること。

(4) 国内向け VI マニュアルの改訂

現行マニュアルについて、以下の内容を修正すること。

	箇所	内容
背景色の濃度	その他	背景色の濃度について、営業局との協議の上、見直しを行うこと。 [現行の背景色取扱いとは以下のとおり] CMYK の掛け合わせ:30%未満 RGB の掛け合わせ:650 以上 ※この場合背景色が濃くなってしまいロゴが埋もれてしまう、という課題があります。
	8・12・17・37・38	上記修正にともなう記載の修正
カラーパレット	6 ページの前	カラーパレットを追加 長野市の都市ブランドデザインのガイドライン P06 を参照 (左記ガイドライン URL) https://www.city.nagano.nagano.jp/documents/15319/gaidorain2.pdf
	6・9・14～16・19・22・25・28・31	色コード削除
	6・9・14～16・19・22・25・28・31	「※カラーパレットを参照 色コード等(CMYK・RGB 等)」を追加
その他	10[最小使用サイズ]	「山々と育む～しあわせ信州」までのサイズ表記に
	12[全体]	左右合わせ/上下合わせではない基本のバージョンでの制作
	16[最小使用サイズ]	「コアバリュー～しあわせ信州」までのサイズに
	24[冒頭]	「※印刷データはモノクロ用のデータを使用。」の表記を削除
	30[冒頭]	「シルク印刷等、異なる色の間を空けなければならないときに使用」を削除
	34～36[冒頭]	「エンボス加工や焼き印などのときに使用」を削除
	38	タグライン・コアバリューはロゴと一体であるので、ノーマルロゴにテキストで打ち込み作成することは不可ということについて説明
	14・15・16・21・24・27・30・33・36	打ち文字 NG の趣旨の記載を削除

6・7・10・11・ 14・15	最小使用サイズについて、Web 使用の際も想定し、〇〇px 等と記載
---------------------	------------------------------------

(5) 信州ブランドの価値向上の機運醸成を目的としたシンポジウムの開催

ア 実施方針案

- ① 信州ブランドフォーラム(主催:同開催実行委員会)と連携し、同フォーラムと同時開催により実施し、双方の事業効果を高めるものとする。
- ② 令和8年3月11日(水)、信毎メディアガーデン(長野県松本市中央2丁目20-2)で約4時間の開催とし、うちブランドシンポジウムパートは2.5H程度とする。
- ③ 参加者は、企業等でブランド管理、広報、人材採用に携わる方、長野県の情報発信に携わる方、地域活性化に携わる方などを想定し、企画を行うこと。
- ④ 講師の選定、講演内容の企画、講師との調整業務を行うこと。
※講師・ファシリテーターに係る費用(謝金・交通費等)・広告宣伝費の支出は本事業外とする。

イ 主な実施内容(今後変更となる可能性もあるため、要協議)

- ① 信州ブランド戦略の新たな推進方針についてのプレゼンテーション(プレゼンターは営業局長を想定)
- ② 地域ブランドに関する造形が深く、高い知名度を持つ講師の方による基調講演
- ③ その他

ウ その他

- ① アーカイブ配信を想定すること。
- ② 参加費の徴収は行わない。
- ③ 意図するターゲットを集客するためのプロモーション等を適宜実施すること。

(6) 信州ブランドを発信するためのグッズ制作

ア 会見バックパネルの制作

- ① 規格は縦2,210mm×横2,920mm(縦2,210mm×横2,920mm×2枚、縦2,210mm×横725mm×2枚、合計4枚で構成)、PCVパネル使用、裏面淵にマグネット貼り付けしたものとする。
- ② フレームは県庁会見場で使用している自立式のものを流用。
- ③ 印刷内容は営業局で制作したデザイン案(PDF入稿)を参考に要打ち合わせ。
- ④ 現物は県庁会見場のものを要確認。

イ 県庁1階ホールのタペストリー制作・設置

- ① 数量1枚、規格は縦2,700mm×横3,000mm、片面表示、左右ヒートカット仕上げまたは周囲縫製仕上げ、ハトメ7か所、生地はトロマット製、防炎加工、上下棒袋加工とする。
- ② 付属品は、スチールパイプ(2本、長さ3,000mm(2本継ぎ))、パイプキャップ(4個)とする。(吊り下げワイヤーは既存のものを流用)
- ③ 印刷内容については、営業局において作成したデザイン(PDF入稿)を使用すること。
- ④ 設置場所は、県庁1階ホール天井とし、既存設置のタペストリーの撤去も併せて行う。
- ⑤ 設置に当たっては、足場等を組み、周囲の安全に配慮して行うこと。
- ⑥ 設置日時については、打ち合わせの上決定。

ウ ポスターの制作

① 仕様案

A1 カラー 450 枚

② 構成案

- ・ しあわせ信州ロゴ・タグライン・5つのコアバリューを記載
- ・ デザインコンセプトとして以下のことを意識した上で、幅広く信州ブランドを PR することが出来るデザイン性の高いものとする
 - ナチュラルで洗練された印象
 - 視覚的に魅力を伝える構成
 - 視線の流れを意識したレイアウト
- ・ その他の情報や詳細については要打ち合わせ

③ その他条件

- ・ 印刷内容については、イメージについて打ち合わせの上、受託者においてデザイン案を作成（校正 5 回程度）
- ・ 納品時の梱包等については、以下のとおり営業局へ納品すること

枚数	納品時の状態
100 枚	梱包・鑑不要
70 枚	7 枚ずつ丸めて梱包し、各梱包に鑑文 1 枚を添付
22 枚	2 枚ずつ丸めて梱包し、各梱包に鑑文 1 枚を添付
358 枚	1 枚ずつ丸めて梱包し、各梱包に鑑文 1 枚を添付

6 成果品

以下を産業労働部営業局に納品すること。

- ・ Web サイトに係る html データ、画面 PDF データ
- ・ 海外向け VI デザインマニュアルの電子データ(ai,PDF)
- ・ 素材データ(海外向けロゴ式)
(ai,png(白背景(白抜きは含まない)/背景透過(白抜きは含まない)/背景指定色(白抜き)それぞれ))
- ・ 素材データ(名刺) (ai(名刺デザインごと個別に),pdf)
- ・ 国内向け VI デザインマニュアルの電子データ (ai,PDF)
- ・ 素材データ(国内向け・白抜きロゴ)(ai,png(背景指定色))
- ・ バックパネル(現物・データ(ai,PDF)・現物の写真)
- ・ タペストリー(現物※現場納品、データ(ai,PDF)・実物(設置後)の写真)
- ・ ポスター450 部(現物※納品方法は5(6)ウ③を参照のこと、データ(ai,PDF))
- ・ シンポジウムの企画案及び写真データ

7 事業全体のスケジュール感

R7 8月下旬 事業着手

9月中旬 海外ロゴ・海外向け VI マニュアル・名刺デザイン完成

9月下旬 タペストリー完成

10月中旬 現行 VI マニュアル改訂作業完了

その他グッズ制作・納品完了

12月上旬 Webサイト完成
R8 3月中旬 シンポジウム

8 その他留意事項

(1) 素材の提供について

「信州ハート」の素材データ、現行マニュアルのデータや Web サイトの html は、委託者から受託者へ提供する。

(2) 著作権の取扱い

ア 本事業における成果物の所有権や著作権は、原則としてすべて発注者に帰属し、発注者は事前の連絡なく加工及び二次利用できるものとする。ただし、受注者が従来から権利を有していた受注者固有の知識、技術に関する権利等(以下「権利留保物」という。)に限っては、受注者に留保するものとし、この場合、発注者は権利留保物についての当該権利を非独占的に使用することとする。

イ 第三者が持つライセンス、著作権関連の権利、知的財産権を侵害しないよう、受注者の責任において調整を行いながら実施すること。利用に当たっては、著作権元の承認を得るとともに、権利料や使用料等諸費用が発生する場合は、受注者が負担すること。

(3) 個人情報の取扱い

当事業において収集及び取り扱う個人情報は「長野県個人情報保護条例」を準用するとともに、個人情報に関する法令を遵守し、適正に取り扱うものとする。

(4) その他

ア 業務の実施にあたっては、発注者と協議の上詳細を決定し、進捗状況を発注者に報告すること。

イ 本仕様書に明示のない事項又は業務に疑義が生じた場合は、発注者及び受注者双方の協議により業務を進めるものとする。